

週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎(752)0453 小林えみ子 ☎(482)5451

発行

日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5
☎(483) 1151

..... 市民ギャラリーで、秋葉市政2度目の再議権行使

10月3日の議会運営委員会で、9月議会で修正可決された「八千代市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の制定」について、10月9日(木)に再議されることが決まりました。

- ☆9月議会修正可決・・・市民ギャラリーの開館時間 午前 9時～午後8時
- ☆市長の再議内容・・・ " 午前 10時～午後5時
- ☆市民ギャラリーの利用料

区分	単位	市長提案	修正案
第1展示室	1日	3,700円	5,800円
第2展示室	1日	5,200円	8,100円
第3展示室	1日	5,200円	8,100円
第4展示室	1日	3,700円	5,800円
展示室ホール	1日	3,900円	6,100円
常設展示室	1日	7,000円	10,900円



再議とは「首長の拒否権」のようなものです。議会での議決結果に異議がある場合、首長は審議のやり直しを求めることができます。しかも、通常の議会のように過半数での可決ではなく、出席議員の3分の2以上の賛成で可決となります。したがって市長サイドからみれば修正案を否決し原案を可決するには、3分の1の反対があれば可能となります。

日本共産党は、今回の再議の内容は再議権を行使すべき内容だったのかどうか、臨時議会の必要性に疑問を持っています。

..... 市民への意見募集の内容と違うものを議案として提出

9月議会で日本共産党は、「借金が多い今の八千代市の財政状況で、新たなハコモノを建設すべきでない」という立場から、市民ギャラリーの条例提案の議案に、保守系、公明などからの修正案(原案に対し、時間延長とともに使用料の引き上げ)にも原案にも反対の討論を行いました。

議会運営委員会で秋葉市長は再議の理由に

- 1、市民ギャラリー利用時の時間延長は相談で応じられる
- 2、財政面から通常の開館時間は午前10時～午後5時が望ましい
- 3、中央図書館のワークショップに影響を与えてしまう

以上のことから再議を市長から提案されました。

裏面に続く→

……… 日本共産党は、市長の再議の理由には正当性が無いことを指摘………

理由の1つとして、市民への意見募集が9月議会の前に行われましたが、その時には市民ギャラリーの開館時間は午前9時～午後8時となっていたこと。したがって、午前10時～午後5時で提案されていたら、意見募集が増えていたかもしれません。

2つ目として、この意見募集の時に2012年度(平成24年度)の決算資料も添付されて、「財政面を考慮して意見を募集」となっていましたが、市民からは時間の短縮を求める意見は出されていませんでした。

以上のことから日本共産党は、意見募集で行っていた内容を変えて9月議会に議案を出した秋葉市長に問題があり、財政の悪化を強調して意見募集を行ったが、市民から短縮を求める意見はなく、再議を行う正当性はないものと考えます。

そもそも、深刻な財政状況のもとで、新川ハコモノ計画の凍結・中止を含む大胆な見直しを公約して当選したにもかかわらず、「財政面から・・・」と市民サービスを低下させる秋葉市長の一貫性のない市政運営に日本共産党は支持できません。